

KODAK PIXPRO 4KVR360

取扱説明書



始める前に

自己適合宣言

責任団体: JK Imaging Ltd.

住所: JK Imaging Ltd., 17239 So. Main Street, Gardena, CA 90248 USA

JK Imaging Europe, 71 Clarendon Road, Watford, WD17 1DS, UK

カメラに関する情報の提供: <http://kodakpixpro.com/AsiaOceania/jp/>

本マニュアルについて

本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。このマニュアルをよくお読みになり、今後のため、本マニュアルをきちんと保管してください。

- JK Imaging Ltd. は本マニュアルの著作権を保有します。本マニュアルのいかなる部分も、JK Imaging Ltd. の書面による事前承認なしに、複製、送信、転写あるいはいかなる言語やコンピュータ言語への翻訳や検索システムへの登録を禁止します。
- 本マニュアルに記載されたブランド名または商品名はすべて識別目的でのみ使用され、それぞれの所有者の登録商標です。
- 本マニュアルには、本製品の使用方法に関する取扱説明が記載されています。JK Imaging Ltd. は、内容に関して、改良のため、将来予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本マニュアル中では  は知っておくと役に立つ情報を示し、「 ページ番号」はそのページを参照することを示します。

著作権について

- 本製品で撮影した画像は、個人で楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権の侵害によって生じたトラブルや損害などについては、一切その責任を負いません。

免責について

- 本製品の取扱説明書に従った取り扱いをしなかったことに起因して生じた損害については一切その責任を負いません。
- 万一、本製品及びカードなどの不具合により記録や再生されなかった場合、記録内容の補償については、ご容赦ください。
- 本製品の使用に関連するデータ損失、機会損失、利益損失、その他付随的、間接的、あるいは二次的損害をはじめとするあらゆる損害については一切責任を負いません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

安全上の注意

カメラに関するご注意：

- カメラを分解したり、修理や改造をしないでください。感電したり、けがをするおそれがあります。
- カメラを投げつけたり、落としたり、叩いたりしないでください。故障の原因となります。
- カメラのレンズとレンズキャップに直接手を触れないでください。指紋や汚れが付着した場合は市販の洗浄剤及び専用のレンズ拭取り布でレンズを軽く拭いてください。
- カメラの清掃に、研磨剤入り洗剤、アルコール、または有機溶剤入りの洗浄剤を使用しないでください。
- カメラのレンズに長時間、直射日光を当てないでください。
- 強い電磁波が発生する環境ではカメラを使用、保管しないでください。
- 寒い戸外（低温環境）から暖かい室内（高温環境）に入るなど急激に温度が変わると、カメラ内部に結露が生じることがあります。カメラの電源を入れる前にしばらくお待ちください。
- カメラまたはメディアの機能不良により記録した写真を再生できない場合、記録した写真の損失や撮影に要した諸費用及び利益損失等に関する損害などの賠償は致しませんので、あらかじめご了承ください。
- カメラを長期間使用しないときは、電池を取り外し、ほこりや湿気の少ない清潔な乾燥した場所に保管してください。
- カメラの電子部品の特性上、使用条件によりカメラの表面温度が高くなる場合があります。カメラが温度上昇を検出し、撮影に影響を与えそうな温度に達すると、温度制限により自動で電源をオフしますが故障ではありません。
- 温度制限で電源オフになった場合は、カメラの温度を下げたから再撮影してください。

電池に関するご注意：

- 指定以外の電池は使用しないでください。
- 使用中に本体が過熱したときは、すぐにカメラの電源を切り、電池を取り出してください。充電中に電池が過熱したときは、電源を切り、電池を取り出してください。
- 電池端子の汚れを防ぐため、清潔な乾燥した涼しい場所に保管してください。
- プラスとマイナスの標示にしたがって、電池を正しく装填してください。電池を無理に電池室に押し込まないでください。
- 電池から漏れた液がカメラ内に入ったときは、販売店にお問い合わせください。電池から漏れた液が皮膚に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の診断を受けてください。
- 電池に強い衝撃を与えたり、投げたり、鋭利なもので電池を傷つけたりしないでください。破裂、液漏れの原因となります。
- 電池と金属製のネックレスやヘアピン、コインと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。ショート、発熱、火傷やけがの原因となります。
- 電池を火の中に投下したり、加熱しないでください。液漏れ、破裂、火災の原因となります。
- 長期間使用しない場合は、カメラから電池を外してください。装着したまま放置すると、液漏れ、発熱により、火災、ケガの原因となることがあります。
- 高温多湿になる場所に電池を保管しないでください。
- 低温下で使用した場合は、電池性能が大幅に低下します。
- 電池をショート、分解しないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。
- 電池の廃棄についてはお住まいの自治体の条例に従ってください。

メモリーカードに関するご注意：

- 本マニュアルに記載されているメモリーカードは、microSD,microSDHC,microSDXC カードです。
- メモリーカードは、清潔な乾燥した涼しい場所に保管してください。
- メモリーカードを挿入するときは、必ず正しい向きでカードスロットに合わせて「カチッ」と音がするまで差し込んでください。無理に挿入するとメモリーカードを破損させる原因となります。
- メモリーカードの新規購入、他のカメラでの使用、もしくはパソコンでフォーマットをした場合は、ご使用前にお使いのカメラで、メモリーカードを必ずフォーマットしてください。
- カメラを使用して撮影した静止画、動画は、メモリーカードに自動的に作成されたフォルダーに保存されます。他の機器を使用して撮影した静止画、動画をこのフォルダーに保存しないでください。再生モードで、ファイルを認識できない原因となります。
- 本機で撮影された画像を編集すると本機での再生ができなくなる可能性があります。編集する際には画像をバックアップしてから行ってください。
- メモリーカードの取り外しは、必ずカメラの電源をオフにしてからおこなってください。もしオンの状態で取り出すとメモリーカードを破損させる原因になります。
- 長期間使用しないときは、メモリーカード内の画像は、パソコンなどに保存してから、カードを取り外して保管してください。

その他に関するご注意：

- ファームウェアの更新中に電池を抜いたり、カメラの電源をオフにしないでください。故障の原因となることがあります。
- 使用が制限されている場所（飛行機、医療機関など）では、規定を厳守してください。
- 白または黒の点が液晶モニターに表示される場合がありますが、故障ではありません。これらの点は記録された静止画、動画に影響を与えることはありません。
- 液晶モニターが損傷した場合、漏れた液晶には特に注意してください。次の状況が発生した場合、直ちに以下の措置を取ってください。
 1. 中の液晶が皮膚に触れた場合、布で拭き取り、石鹸と流水でよく洗ってください。
 2. 液晶が目に入ったら、きれいな水でその目を 15 分以上洗い、医師の診察を受けてください。
 3. 液晶を飲み込んだ場合、口を水でよくすすぎ、胃の中の物を吐き出し、ただちに医師の診察を受けてください。

防水に関するご注意：

- 当製品は、日常生活用の防滴仕様となっています。使用する前に、バッテリーカバーをロックし確実に閉じていることを確認してください。
- バッテリーカバー側面の傷、割れ、または小さな異物（例えば砂や髪の毛）は防滴機能の効果を及ぼします。使用する前に、防水ゴムが傷ついたり、汚れていないかをチェックし、バッテリーカバーを閉めてください。防水ゴムや、その付近に異物が見つかったら、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭きとってください。傷や割れが見つかったら、直ちにサービスセンターにご連絡ください。
- 製品に水が付いた状態でバッテリーカバー及びバッテリーカバーを開けないでください。電源をオフし、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭いた後、バッテリーカバーまたはバッテリーカバーを開けてください。
- 表面に泥、砂等の汚れが付着した際には、レンズカバー及び、バッテリーカバーが確実に閉まっていることを確認してからきれいな水で洗浄し、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭いてください。

目次

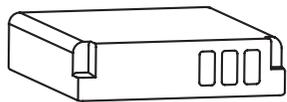
始める前に	1
安全上の注意	2
目次.....	4
ご使用の前に	6
付属品一覧.....	6
各部名称.....	7
レンズカバーの取付 / 取り外し方法.....	8
バッテリーの装着	9
メモリーカードを取り付ける	10
バッテリーカバーの取付 / 取り外し方法.....	10
バッテリーの充電	11
設定と操作	13
LCD 画面表示説明.....	13
電源オン / オフ	14
日時設定.....	14
モードについて	15
■ 動画モード 	15
■ スナップショットモード 	15
■ インターバル撮影モード 	16
■ ループ録画モード 	16

■ タイムラプス動画モード 	16
■ ハイスピード録画モード 	17
■ 連写モード 	17
メニューについて	18
各撮影モードの設定 ( /  /  /  /  /  / )	19
撮影モード	24
画像サイズ	24
一般設定 	27
ミニリモコン	30
リモコン -C	35
他の機器との接続について	39
Micro USB での接続	39
充電	39
外部電源の使用	39
データ転送	39
マイクロ HDMI インターフェース	41
Wi-Fi モード 	43
付録	47
仕様	47
情報表示と警告メッセージ	50
トラブルシューティング	52
マウント	53

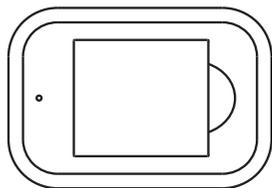
ご使用前に

付属品一覧

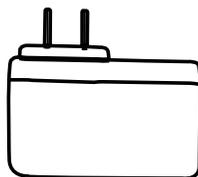
パッケージには、ご購入されたカメラ、および次の付属品が含まれています。付属品が足りない場合や破損している場合は、販売店にご連絡ください。



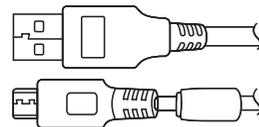
充電式リチウムイオン電池



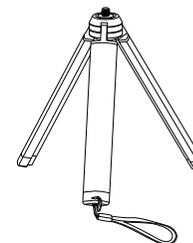
バッテリー充電器



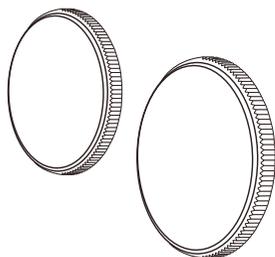
AC アダプター



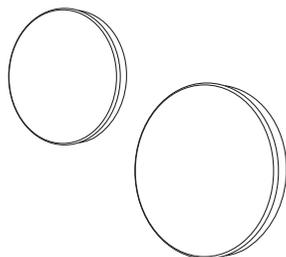
Micro USBケーブル



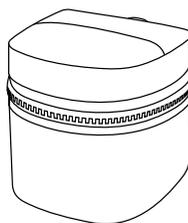
ミニ三脚
スタンド



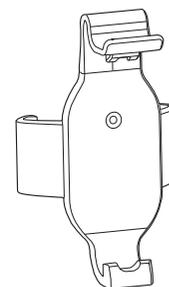
レンズカバー (B、C)



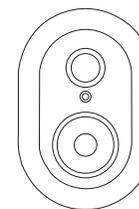
防護カバー (B、C)



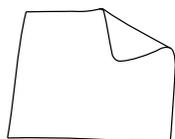
カメラ用携帯ケース



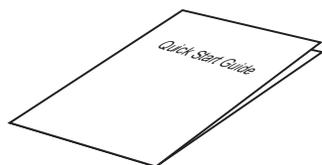
ミニリモコン用
ホルダー



ミニリモコン



クリーンクロス



かんたん操作ガイド



保証書

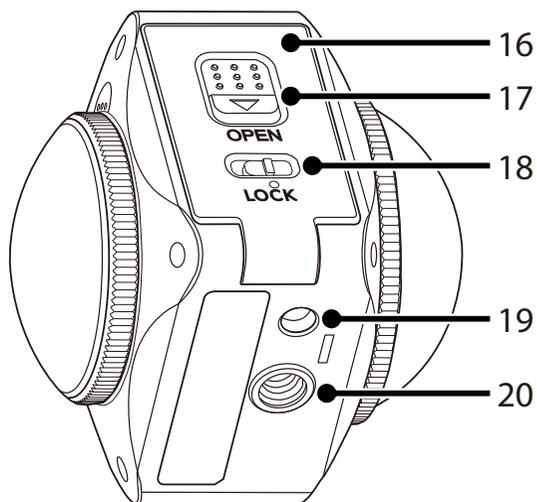
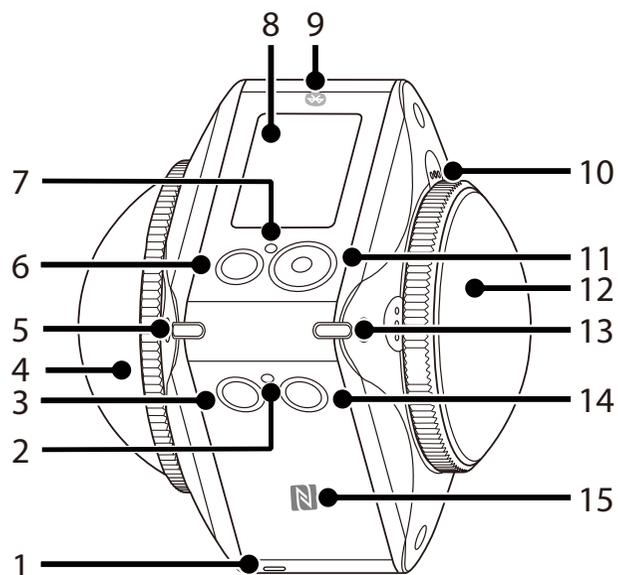


サービスカード



ステッカー

各部名称

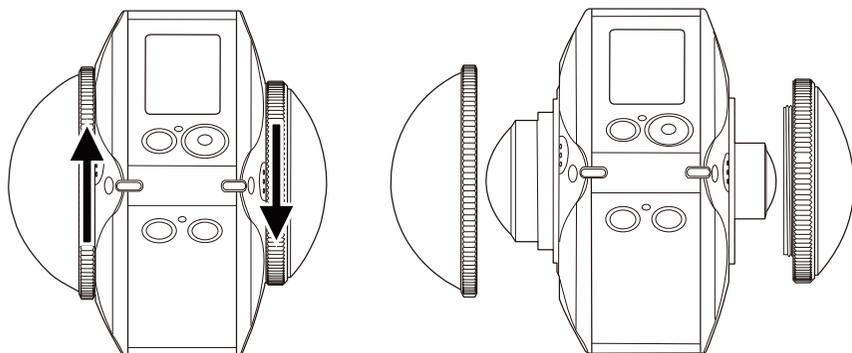


1	スピーカー
2	Wi-Fi LED
3	📶 Wi-Fi ボタン / 機能ボタン下 / リモコンのペアリング設定 (長押し時)
4	レンズ B (235 度)
5	レンズ ステータスLED B
6	🔌 電源ボタン
7	ステータスLED
8	液晶モニター
9	Bluetooth マーク
10	マイク
11	🔴 録画ボタン / シャッターボタン / OKボタン
12	レンズ A (155 度)
13	レンズ ステータスLED A
14	📄 MENU ボタン / 機能ボタン上 / 撮影モード切替 (長押し時)
15	NFC マーク
16	バッテリーカバー
17	バッテリーカバーオープンツマミ
18	バッテリーカバーロック
19	位置決め穴
20	三脚ねじ穴

レンズカバーの取付 / 取り外し方法

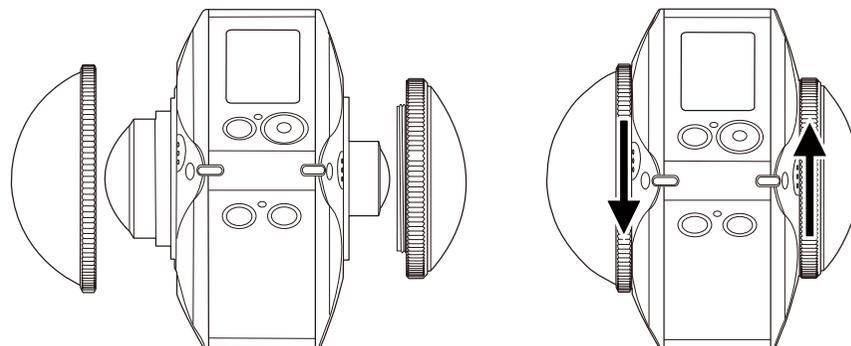
レンズカバーの取り外し

4KVR360 から外れるまで矢印の方向にレンズカバーを回します。



レンズカバーの取り付け

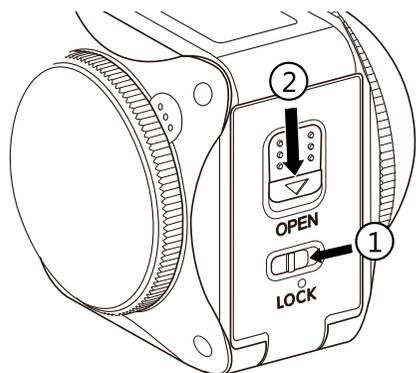
矢印の方向にレンズカバーを回して固く締めます。



- ① レンズカバーはレンズが傷つかないように保護します（防塵と防滴及び耐衝撃）。撮影時にレンズカバーを使用してください。レンズカバーを装着していない場合、正常にステッチできません。
- ② レンズカバーを取り付ける前に、レンズの表面がきれいであることと乾いていることを確認してください。撮影あるいは録画を開始する前に、レンズカバーを繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭くようにしてください。汚れが付着したまま撮影すると画像に影響が出ることがあります。
- ③ 寒い戸外（低温環境）から暖かい室内（高温環境）に入るなど急激に温度が変わると、レンズカバーの中に結露が生じることがあります。レンズカバーを取り外し、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で十分に拭き取ります。レンズカバーを取り付けてから、使用してください。
- ④ しばらく 4KVR360 を使用しない場合、下図のように防護カバーを装着してください。

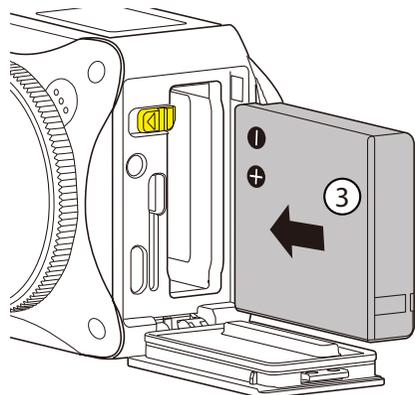


バッテリーの装着



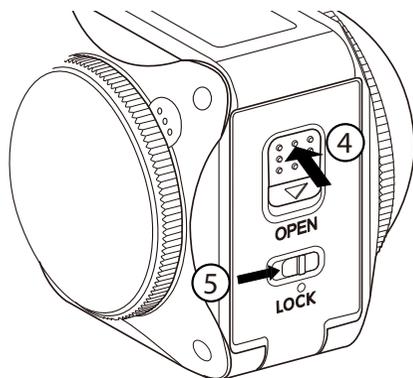
1. バッテリーカバーを開ける。

矢印①の方向にバッテリーカバーロックをスライドさせる。矢印②の方向にバッテリーカバーをオープンする。



2. バッテリーを差し込む

矢印③の方向に沿ってバッテリーをバッテリーロットに差し込む (電池のプラスとマイナスを確認)。

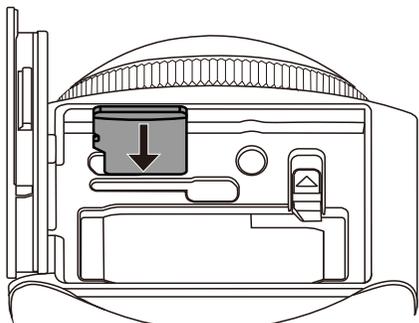


3. バッテリーカバーを閉じる

矢印④の方向にバッテリーカバーを閉じ、矢印⑤の方向にカチッと音がするまでスライドさせる。

メモリーカードを取り付ける

バッテリーカバーを開き、矢印の方向にメモリーカードをカードスロットに差し込む。(カードの向きは下図を参照してください)。指先でメモリーカードをスロットの奥までカチッと音がするまで完全に押し込み、バッテリーカバーを閉じる。



- ① 本製品では microSD、microSDHC 及び microSDXC が使用可能です。製品のパッケージには含まれないため、別途購入してください。スピードクラス 10 以上で、8 GB から 256 GB の容量のメモリーカードをご使用ください。スピードクラス 10 以上のメモリーカードでも稀にスローカード表示され録画が継続できない場合があります。メモリーカードをフォーマットしてお使いください。
- ② メモリーカードを取り外す際は、バッテリーカバーを開け、ゆっくりメモリーカードを押しこみ、丁寧に取り外してください。
- ③ 製品の電源が入っているときにメモリーカードを取り外すと、製品は自動的に電源がオフになります。

バッテリーカバーの取付 / 取り外し方法

バッテリーカバーの取り外し

バッテリーカバーは着脱することができます。下図の通り 90°以上開いた状態で取り外してください。



バッテリーカバーの取り付け

矢印の方向にバッテリーカバーをカメラにカチッと音がするまで完全に押し込んでください。



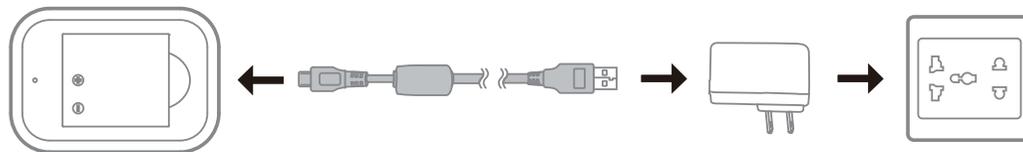
- ① バッテリーカバーを開いた状態のまま撮影した際にバッテリーカバーが画像に写り込むことがあります。バッテリーカバーを取り外すことで画像への映り込みを軽減することができます。
- ② バッテリーカバーを取り外した場合には防水になりませんのでご注意ください。

バッテリーの充電

 10°C ~ 35°C の環境下で充電器、または AC アダプターを利用してバッテリーを充電してください。

充電器でのバッテリー充電

1. 充電器の表示方向に沿ってバッテリーを充電器に入れて下さい。Micro USB ケーブルで充電器と AC アダプターを接続し、AC アダプターをコンセントへ差し込んで下さい。

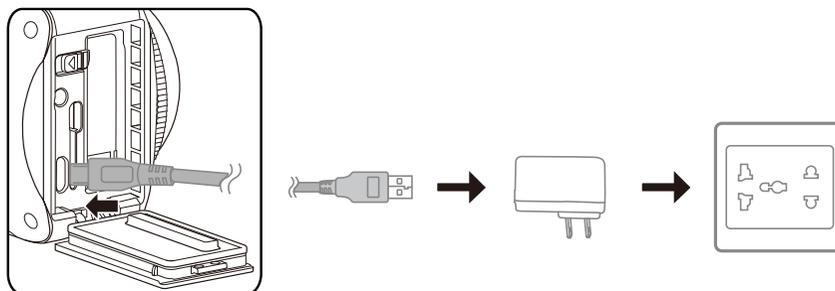


2. 充電中はステータス LED が赤色になります。充電が完了するとステータス LED が緑色になります。

 初回充電時、または長期間充電をせずに放置していた場合は、充電完了までに 4 時間以上掛る場合があります。

AC アダプター、または外部電源をカメラに接続しての充電（車載用電源、モバイルバッテリーなど）

1. カメラにバッテリーを入れて下さい。
2. Micro USB ケーブルでカメラと AC アダプターを繋ぎ、AC アダプターをコンセントに差し込みます。または Micro USB ケーブルでカメラを外部電源（車載用電源、モバイルバッテリーなど）に繋がます。



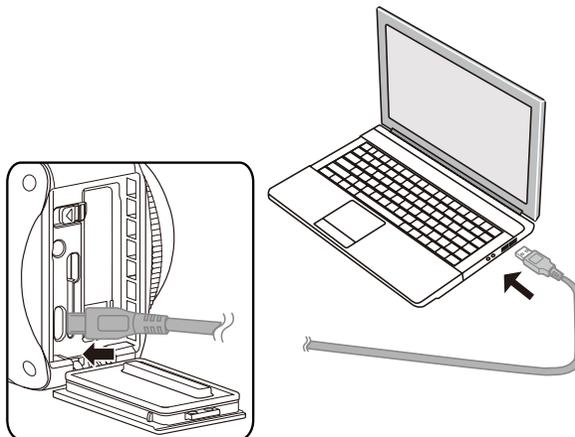
3. 充電中はステータス LED がオレンジ色に点滅します。充電が終了すると消えます。

 カメラが起動しているときは充電されません。

パソコンからカメラを充電する：

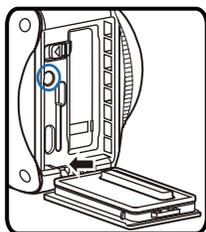
1. バッテリーをカメラに入れてください。
2. Micro USB ケーブルでカメラとパソコンを繋ぎます。パソコンが起動中の時充電することができます。
3. 充電中はステータス LED がオレンジ色に点滅します。充電が終了すると消えます。

 カメラが起動しているときは充電されません。



外部マイクを使用する：

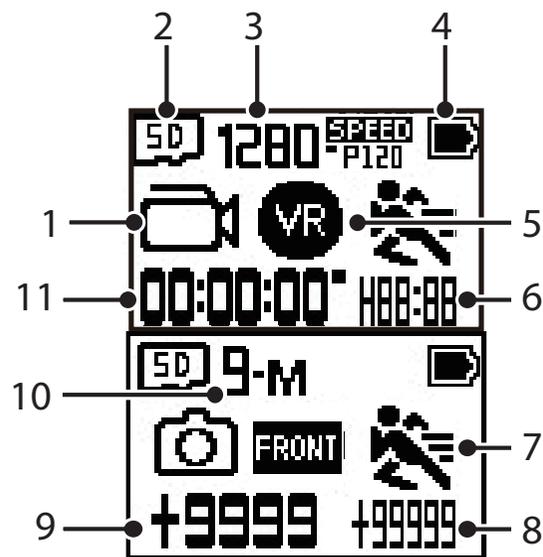
 KODAK PIXPRO 専用のオーディオケーブルをご使用ください。



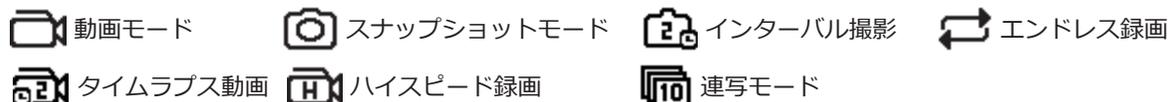
設定と操作

LCD 画面表示説明

■ メイン画面



1. モード



2. SD カード

3. 動画のサイズ: VR 3840[∞]-P24 / 3840¹⁹²⁰-P15 / 1920⁹⁶⁰-P30 / 1280^{SPEED}-P120

DOME 2880²⁸⁸⁰-P24 / 1920¹⁹²⁰-P30

FRONT 4K-P30 / FHD^{Ultra}-P60 / FHD^{middle}-P60 / FHD^{narrow}-P60 / HD-P60 / HD^{SPEED}-P120

4. バッテリー状態

5. レンズモード: VR / DOME / FRONT

6. 録画可能時間: H88:88 hh:mm / M88:88 mm:ss / --- 撮影不能

7. 動体検知録画 (オン)

8. 撮影可能枚数 (表示できる最大値を超えると「+99999」と表示されます) / ----- 撮影不能

9. メモリカード内の現存ファイル (表示できる最大値を超えると「+9999」と表示されます)

10. スナップショットのサイズ: VR 27[∞]M / 15[∞]M / 27M / 15M

DOME 13M

FRONT 9-M / 8-M

11. 撮影中の時間 00:00:01"

電源オン / オフ

■ 電源オン

電源オフの状態では、 ボタン電源がオン。

■ 電源オフ

電源オンの状態で、 ボタン電源がオフ。

 製品を正常にオフさせることができない場合、カメラからバッテリーを取り外して強制的にオフにしてください。

日時設定

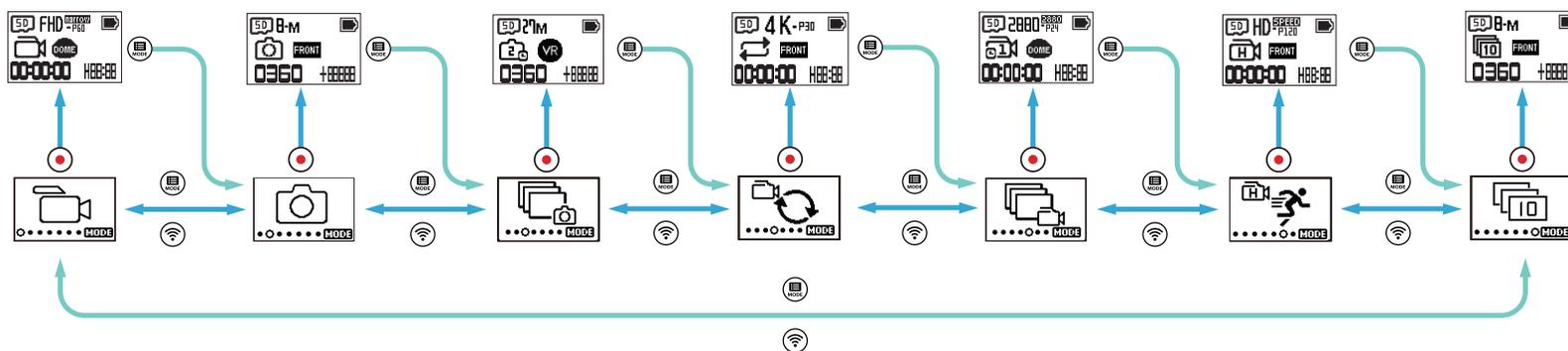
1.  ボタンを押してメラを初めて起動させた場合は、液晶モニターに「Y M D HH:MM:SS」のフォーマットで日付と時間が表示される。
2. 反転している項目を  または  ボタンを押して調節し  ボタンを押すと確定します。



モードについて

モードボタン  を長押しして撮影モードを切り替える。 または  ボタンを押して撮影モードを切り替えて  を押して確定する。

7つのモードが利用できます：動画モード 、スナップショットモード 、インターバル撮影モード 、ループ録画モード 、タイムラプス動画モード 、ハイスピード録画モード 、連写モード 。

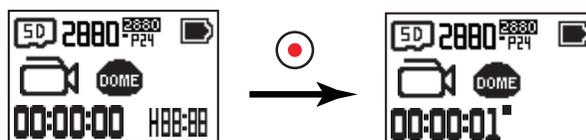


■ 動画モード

動画を録画できます。

操作方法：

 ボタンを押すと、録画を開始します。再度  ボタンを押すと、録画を終了します。

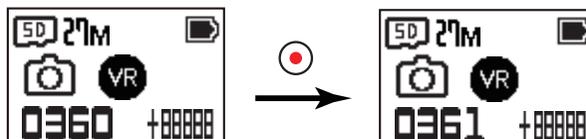


■ スナップショットモード

静止画を撮影できます。

操作方法：

 ボタンを押して、静止画を撮影します。



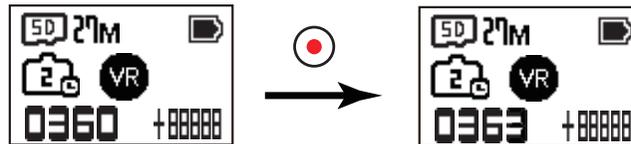
■ インターバル撮影モード

インターバル撮影とは、設定した一定の間隔で連続して写真を撮影するモードです。

インターバル撮影された画像ファイルは通常撮影されたファイルとは別のフォルダに保存されます。

操作方法：

- ① ボタンを押して、インターバル撮影を開始します。再度 ② ボタンを押すと、インターバル撮影が終了します。



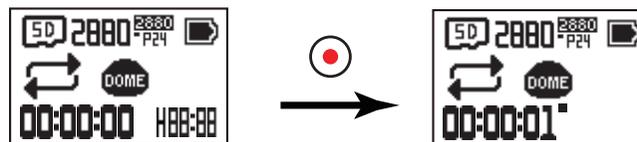
■ ループ録画モード

2分毎にファイルを区切りながらシームレスに記録を続けます。

録画開始 24 時間経過すると自動で録画停止します。

操作方法：

- ① ボタンを押すと、録画を開始します。再度 ② ボタンを押すと、録画を終了します。



- ③ メモリカードがいっぱいになると、ループ録画モードで録画された古い動画から順次上書きします。

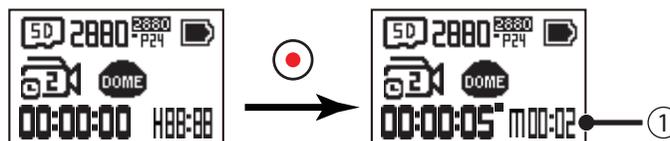
ループ録画で撮影された画像ファイルは通常撮影されたファイルとは別のフォルダに保存されます。

■ タイムラプス動画モード

タイムラプス動画は一定の間隔で撮影を行い、各フレームをつなぎ合わせて 1 つの動画として作成します。長時間の変化を、短時間で見る事ができます。

操作方法：

- ① ボタンを押すと、録画を開始します。再度 ② ボタンを押すと、録画を終了します。



- ① 次のフレーム撮影までの時間を表示します。

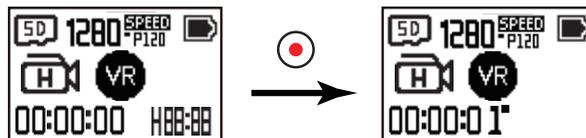
- ③ このモードでは、音声を記録することができません。また、電子式手ぶれ補正 (EIS) にも対応していません。

■ ハイスピード録画モード

この設定では超高速で動画を撮影し、30fps の速度で再生します。

操作方法：

- ボタンを押して、録画を開始する。
- ボタンを押して、録画を終了する。



 このモードでは、音声を記録することができません。また、電子式手ぶれ補正 (EIS) にも対応していません。

■ 連写モード

10 枚の静止画を連続的に撮影し、自動的に停止します。

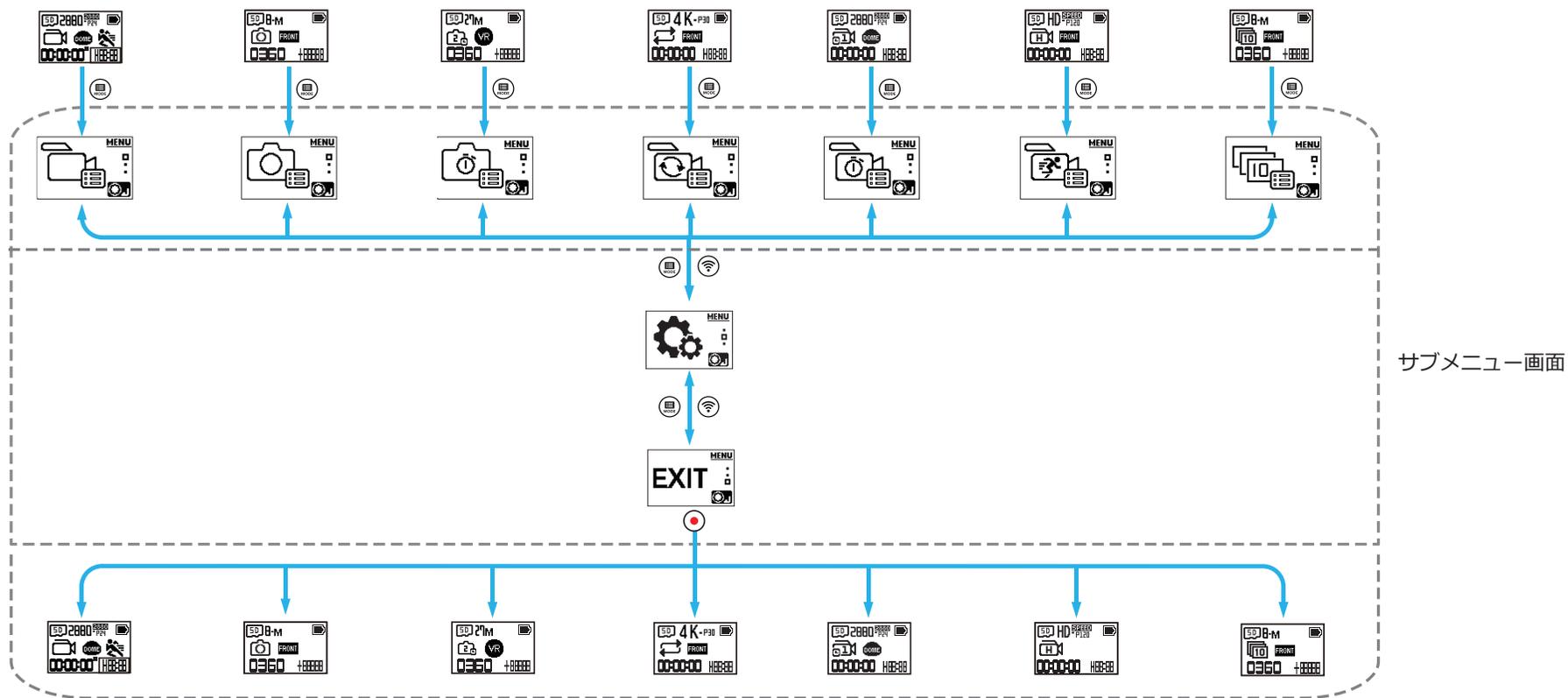
操作方法：

- ボタンを押して、10 枚の静止画を撮影した後、停止します。



メニューについて

1. メインメニューの  ボタンを長押しするとサブメニュー画面に入ります。そこには以下のアイテムがあります：全ての撮影：モード設定 ( /  /  /  /  /  / )、一般設定。  または  ボタンを押して項目を選択し、 ボタンを押すとサブメニュー画面が表示されます。



2. サブメニューで  または  ボタンを押して項目を選択し、 ボタンを押すと各項目の選択画面に入ります。
3. 選択画面で  または  ボタンを押して項目を選択し、 ボタンを押すと各項目の選択を決定し、サブメニュー画面に戻ります。
4.  を選択し、 ボタンを押すとメインメニュー画面に戻ります。
5.  を選択し、 ボタンを押すとメイン画面に戻ります。

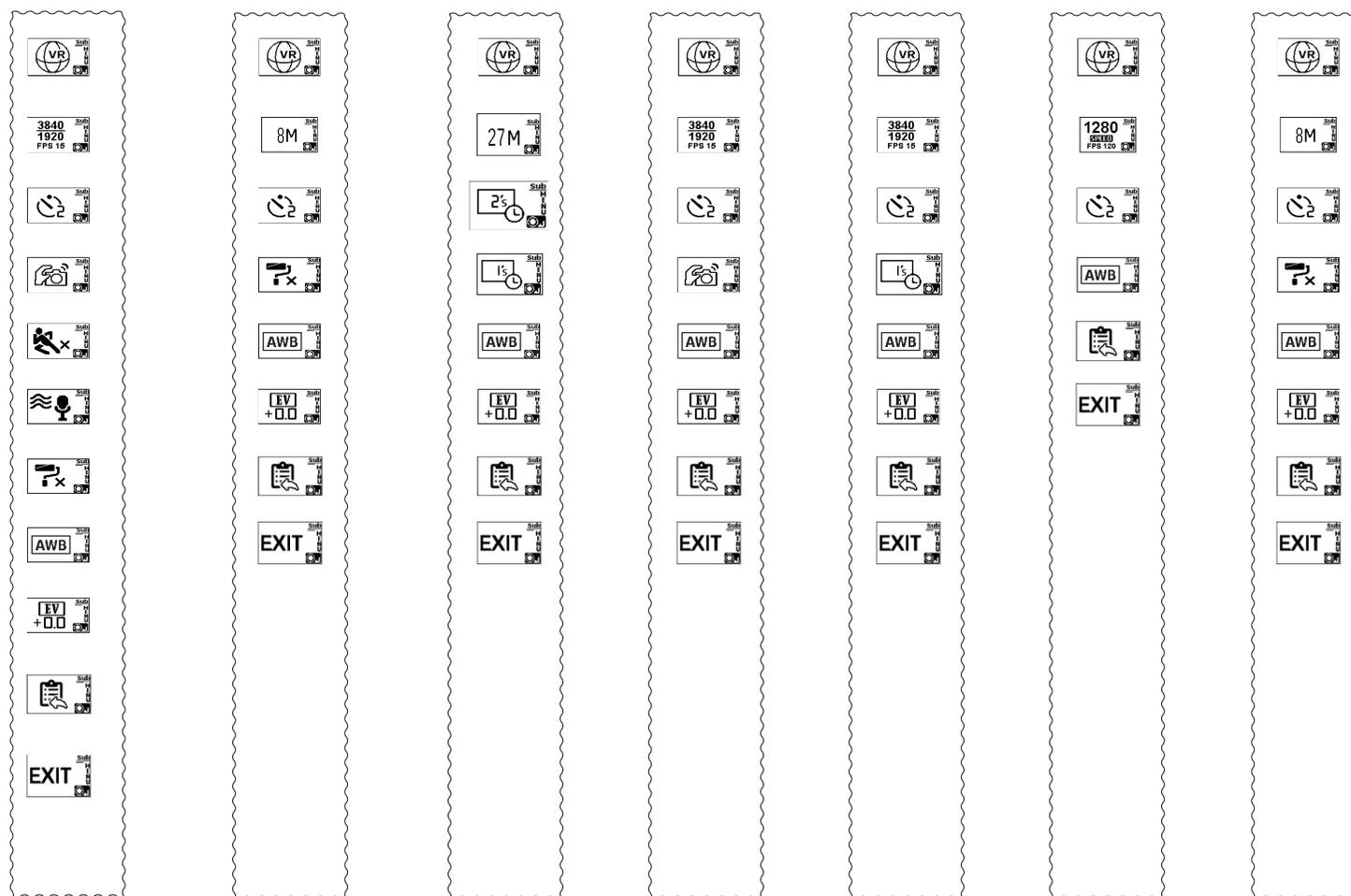
各撮影モードの設定 (/ / / / / /)

各撮影モード上のサブメニュー

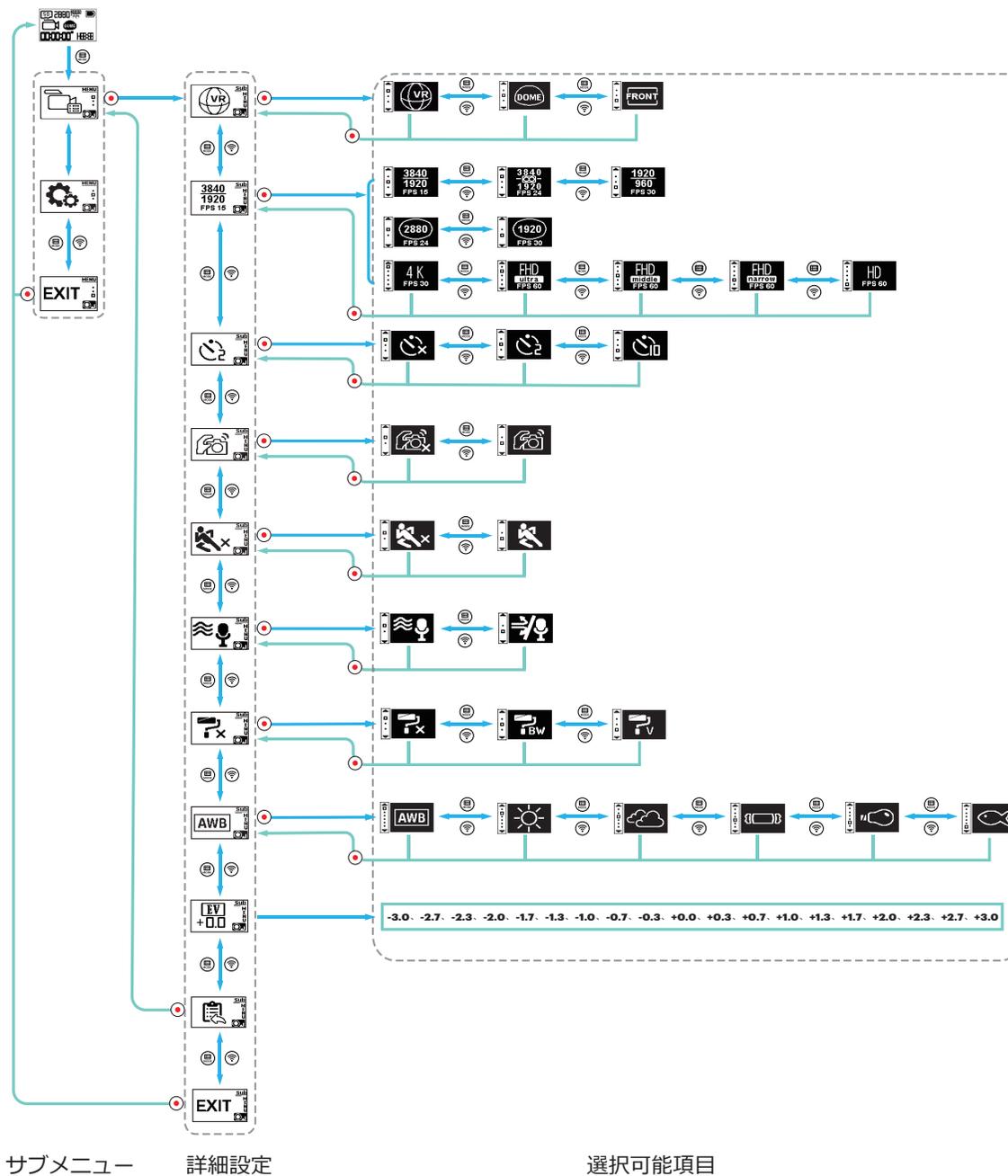
サブメニュー画面



詳細設定



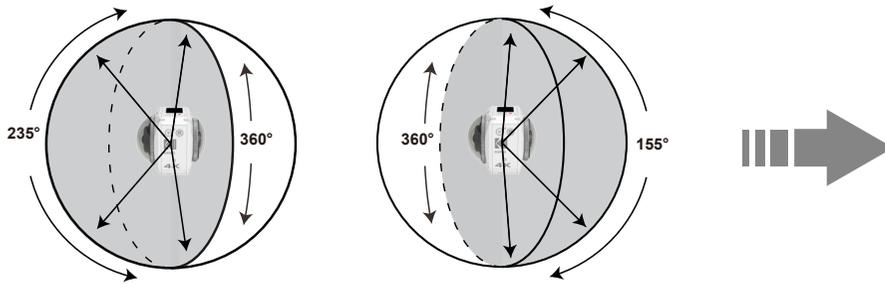
ここに掲載しているメニューはムービーモード時の設定です。
 ムービーモードとスナップショットモードでは画像サイズの設定が異なります。



■ 標示モード

画像保存形式の設定
3つの設定があります

- VR :



カメラ内ステッチモード

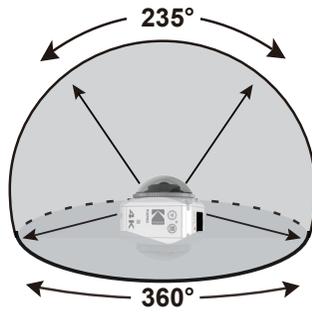


デュアルグローバル

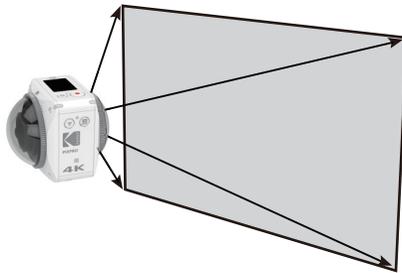


- ① 近接した被写体では正しくスティッチすることはできません。
- ① カメラ内ステッチモードで撮影されたファイルは、撮影後にステッチ位置を調整することはできません。
- ① デュアルグローバルモードで撮影されたファイルを360°の写真やビデオに編集する場合は、「PIXPRO 360 VR Suite」を使用することでスティッチ位置調整が可能です。

• **DOME :**



• **FRONT :**



■ 動画解像度

動画の解像度が設定できます。

12 種類の設定があります。

VR (2:1) :

- **3840-∞**_{P24} 3840 × 1920 (24fps)
- **3840-1920**_{P15} 3840 × 1920 (15fps)
- **1920-960**_{P30} 1920 × 960 (30fps)
- **1280-SPEED**_{P120} 1280 × 640 (120fps)

DOVE (1:1) :

- **2880-2880**_{P24} 2880 × 2880 (24fps)
- **1920-1920**_{P30} 1920 × 1920 (30fps)

FRONT (16:9) :

- **4K-P30** 3840 × 2160 (30fps)
- **FHD-Ultra**_{P60} 1920 × 1080 (60fps)
- **FHD-middle**_{P60} 1920 × 1080 (60fps)
- **FHD-narrow**_{P60} 1920 × 1080 (60fps)
- **HD-P60** 1280 × 720 (60fps)
- **HD-SPEED**_{P120} 1280 × 720 (120fps)

④ モードによって選択可能なオプションが異なります。

④ レンズモードが **VR** に設定されている時は、アスペクト比 2 : 1 のみ選択可能です、標示モードが **FRONT** に設定されている場合には、アスペクト比 16 : 9 のみ選択可能になります、標示モードが **DOVE** に設定されている時は、アスペクト比 1 : 1 のみ選択可能です。

④ レンズに強い光などが入った場合、イメージサークルの周り（画像周辺）に反射が映り込むことがあります。4K Front, Round mode 撮影時など。

④ 記録可能時間 :

動画解像度	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB	256GB
3840-∞ _{P24}	00:07:00	00:16:00	00:31:00	01:05:00	02:10:00	04:21:00	08:42:00
3840-1920 _{P15}	00:07:00	00:16:00	00:31:00	01:05:00	02:10:00	04:21:00	08:42:00
1920-960 _{P30}	00:28:00	00:57:00	01:52:00	03:51:00	07:43:00	15:28:00	30:58:00
1280-SPEED _{P120}	00:18:00	00:37:00	01:13:00	02:31:00	05:03:00	10:07:00	20:15:00
2880-2880 _{P24}	00:07:00	00:16:00	00:31:00	01:05:00	02:10:00	04:21:00	08:42:00
1920-1920 _{P30}	00:14:00	00:29:00	00:56:00	01:57:00	03:55:00	07:50:00	15:42:00
4K-P30	00:07:00	00:16:00	00:31:00	01:05:00	02:10:00	04:21:00	08:42:00
FHD-Ultra _{P60}	00:18:00	00:37:00	01:12:00	02:30:00	05:00:00	10:01:00	20:04:00
FHD-middle _{P60}	00:18:00	00:37:00	01:12:00	02:30:00	05:00:00	10:01:00	20:04:00
FHD-narrow _{P60}	00:18:00	00:37:00	01:12:00	02:30:00	05:00:00	10:01:00	20:04:00
HD-P60	00:30:00	01:00:00	01:58:00	04:05:00	08:11:00	16:24:00	32:51:00
HD-SPEED _{P120}	00:21:00	00:43:00	01:25:00	02:56:00	05:52:00	11:46:00	23:34:00

④ 撮影対象、撮影条件などによってファイルサイズは増減します。ディスク容量はメーカーやフォーマット方法により異なります。撮影時間は参考値として取り扱ってください。

■ セルフタイマー

動画・スナップショットのセルフタイマー機能を設定できます。

3つの設定があります。

-  セルフタイマーオフ
-  セルフタイマー 2 秒
-  セルフタイマー 10 秒

■ EIS

電子手振れ補正機能を選択できます。

2つの設定があります。

-  オン
-  オフ

撮影モード	画像サイズ	EIS 設定		
Still	7360x3680	OFF	360°	-
	5520x2760	OFF	360°	-
	7360x3680	OFF	360°	-
	5520x2760	OFF	360°	-
	3680x3680	OFF	235°	-
	3526x2644	OFF	197°	-
	3840x2160	OFF	197°	-
Movie	3840x1920 15fps	OFF	360°	-
	3840x1920 24fps	OFF	360°	-
	1920x960 30fps	OFF	360°	-
	2880x2880 24fps	OFF/ON	235°	207°
	1920x1920 30fps	OFF/ON	235°	207°
	3840x2160 30fps	OFF/ON	197°	172°
	1920x1080 60fps	OFF/ON	197°	172°
	1920x1080 60fps	OFF/ON	155°	140°
	1920x1080 60fps	OFF/ON	100°	91°
	1280x720 60fps	OFF/ON	67°	61°
Hi Speed Movie	1280x640 120fps	OFF	360°	-
	1280x720 120fps	OFF	197°	-

 VR 動画モード、ハイスピード録画モード時には EIS 設定ができません。

■ インターバル撮影

静止画間隔を選択できます。

6つの設定があります。

-  1秒
-  2秒
-  5秒
-  10秒
-  30秒
-  60秒

■ タイムラプス動画

録画間隔を選択できます。

6つの設定があります。

-  1秒
-  2秒
-  5秒
-  10秒
-  30秒
-  60秒

■ 動体検知録画

この機能は動画モードでのみ有効となります。動体検知録画とは、カメラが動く物を検出した際に自動的に録画を開始するモードです。録画中に10秒間連続して動体の検出が行われなかった場合、録画を自動的に停止します。

2つの設定があります。

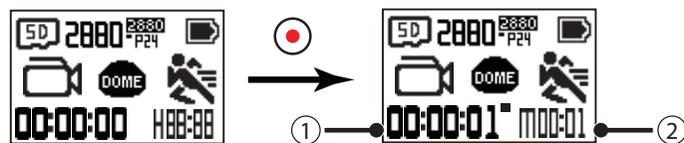
-  オン
-  オフ

1.  (オン) を選択し、メイン画面に戻ります。

2. 液晶モニターに  アイコンが表示されているのを確認してください。

① ボタンを押すと動体検知を開始し、動体を検出すると、検出の最大4秒前からファイルへの保存を開始します。

3. 10秒以上動体を検出しなかった場合、録画を停止します。動体を検出した場合、再度録画を開始します。なお、録画の開始ごとに新しい動画ファイルが作成されます。



①は動体検知録画の総録画時間を表示します。

②は録画中の動画における経過時間を表示します。

4. もう一度  ボタンを押すと録画と検出を停止します。

 VR撮影モードでは動体検知設定ができません。

■ 風音低減

風音低減により、風による騒音を低減することが出来ます。

2つの設定があります。

-  オフ
-  オン

■ 色彩

画像の色彩を選択できます。

3つの設定があります。

-  普通
-  白黒
-  鮮明

■ ホワイトバランス

ホワイトバランスを設定することで、特定の光源の元での色再現度を上げることができます。

6つの設定があります。

-  オート
-  晴天
-  曇天
-  蛍光灯
-  白熱電球
-  水中

■ 露出補正

画像の明るさを調整できます。

露出値の調整可能範囲は、EV-3.0からEV+3.0です。

■ スナップショット画像サイズ

画像のサイズを設定します。

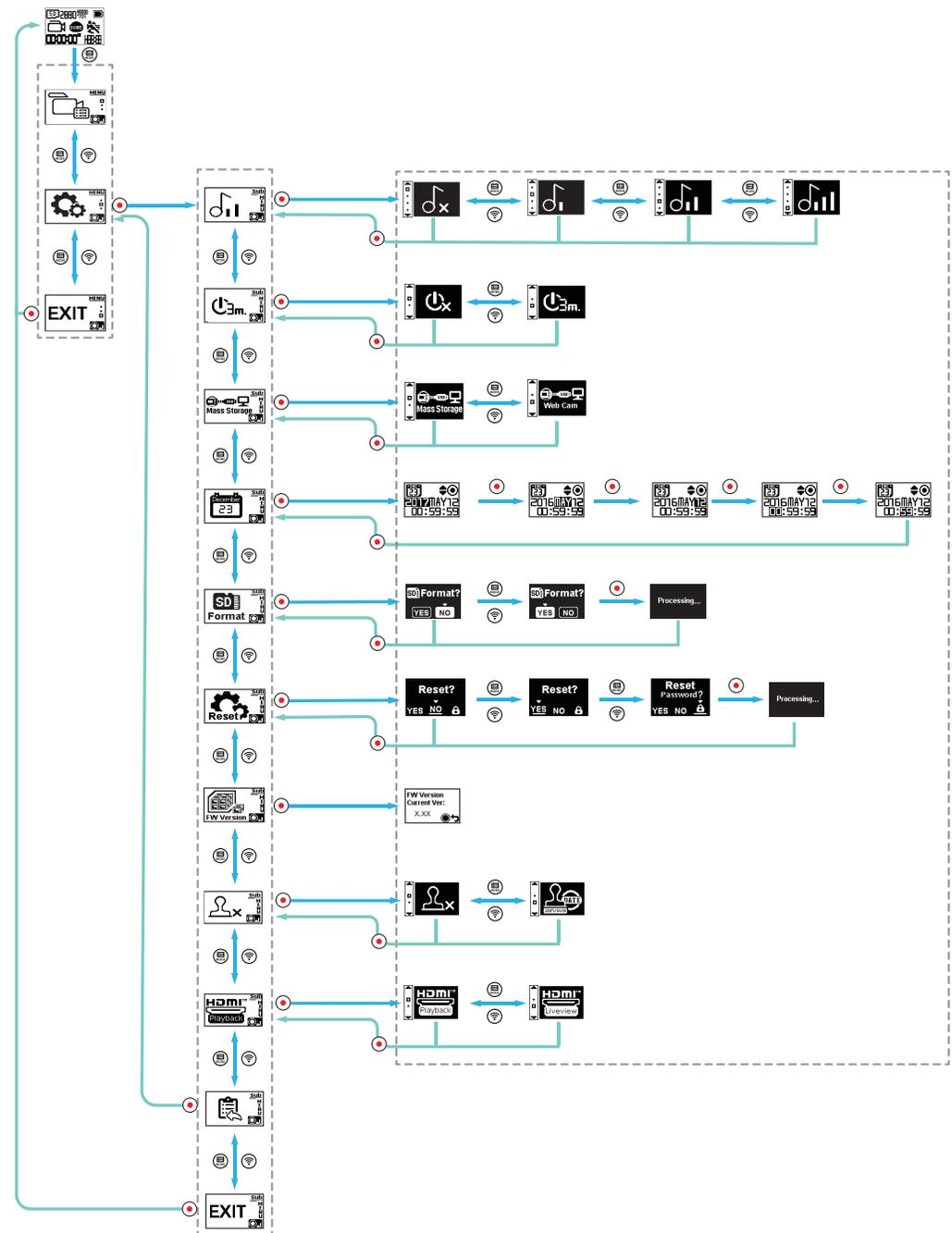
7つの設定があります。

- **27M** 7360 × 3680(2:1)
- **15M** 5520 × 2760(2:1)
- **27∞** 7360 × 3680(2:1)
- **15∞** 5520 × 2760(2:1)
- **13M** 3680 × 3680(1:1)
- **9-M** 3526 × 2644(4:3)
- **8-M** 3840 × 2160(16:9)

 記録可能枚数：

スナップショット画像サイズ	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB	256GB
27M	553	1111	2167	4465	8854	17732	35487
15M	950	1907	3720	7666	15218	30477	60994
27∞	553	1111	2167	4465	8854	17732	35487
15∞	950	1907	3720	7666	15218	30477	60994
13M	1059	2125	4144	8540	16792	33630	67304
9-M	1472	2954	5761	11872	23189	46441	92944
8-M	1631	3274	6384	13156	25630	51330	102728

 撮影対象、撮影条件などによってファイルサイズは増減します。ディスク容量はメーカーやフォーマット方法により異なります。撮影時間は参考値として取り扱ってください。



サブメニュー

詳細設定

選択可能項目

■ 音設定

音量を設定します。
4 つの設定があります。

-  操作音量 オン
-  操作音量 1
-  操作音量 2
-  操作音量 3

■ 電源オフ

この機能を有効にすると、3 分間ユーザー操作が行われなかった際に自動的に電源をオフにします。
2 つの設定があります。

-  3 分
-  オフ

■ USB 接続モード

USB 接続モードを選択できます。画像の読み取りまたは保存する場合は、「マスストレージ」を選択してください。ビデオチャット（スカイプ）カメラとして使用する場合は、「ウェブカメラ」を選択してください。

2 つの設定があります。

-  マスストレージ
-  ウェブカメラ

 ウェブカメラ使用中は電池を消耗します。あらかじめ満充電された電池でご使用ください。

■ 日付 / 時刻



製品の日付と時間をセットします。

1. 液晶モニターには、「Y M D hh:mm:ss」のように日付と時間の設定が表示されます。
2. 反転している項目を  または  ボタンを押して調節し  ボタンを押すと確定します。



■ フォーマット

フォーマットを実行すると、メモリーカードに保存されているすべてのデータを削除することができます。
2 つ項目があります。

- **YES** 実行
- **NO** キャンセル

YES を選択し、 ボタンを押すとフォーマットが開始されます。完了後にサブメニュー画面に戻ります。

■ リセット設定

リセットを実行すると、日付と時間を除くすべての設定がデフォルト設定に戻ります。
3 つ項目があります。

- **YES** 実行
- **NO** キャンセル
-  Wi-Fi のパスワードをリセットする

YES を選択し、 ボタンを押すとリセットが行われます。完了後にサブメニュー画面に戻ります。

■ ファームウェア バージョン

ファームウェア バージョンは現在のバージョンを表示します。 ボタンを押すと、サブメニュー画面に戻ります。

ファームウェアアップデート

1. 公式サイトより最新のファームウェアをダウンロードします。(ファイル名 Orbit360_v***.zip)

<https://kodakpixpro.com/AsiaOceania/jp/support/downloads/>

2. Orbit360_v***.zip を解凍して firmware フォルダをメモリーカードにコピーします。(firmware フォルダ内に 2 つのファイルがあります)

3. カメラにメモリーカードを挿入し、ファームウェアバージョンメニューで  ボタンを押すとファームウェアアップデートの確認画面が表示されます。

YES 実行 **NO** キャンセル

YES を選択し、 ボタンを押すとアップデートを開始します。完了後に自動的にカメラの電源がオフになります。

 バッテリー警告が表示された場合は、ファームウェアをアップデートする前にバッテリーを満充電してください。

■ 日付写し込み

撮影と同時に日付を画像に写し込みます。

2 つ項目があります。

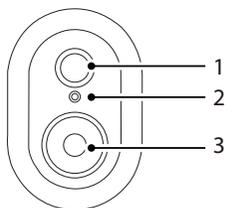
-  オン
-  オフ

 **27M / 15M / 13M** 撮影モードでは日付写し込みができません。

ミニリモコン



リモコン外観紹介



1.  Bluetooth シグナルテストボタン
2. 接続とステータス LED
3.  録画 / 撮影ボタン

仕様

モデル：RR-BK04

サイズ：30 × 20 × 13.7mm

重量：27g (バッテリーを含む)

防埃：IP6X

温度：-10~40℃

湿度：0~90%

バッテリー：コイン形リチウム電池
CR2032

ご使用前に

リモコン操作を始める前に絶縁シートを完全に引き抜いてください。



バッテリーの装着：

ドライバーでねじを反時計回りに回して取り外します（図1）。バッテリーカバーを開けてバッテリーを装着します（図2）。バッテリーカバーを閉めて、ねじを時計回りに回して締めます。



ミニリモコンと三脚の装着：

1. ミニ三脚スタンドを軽く開いてミニリモコン用ホルダーを取り付けます。（図1）。ミニ三脚スタンドの位置決め穴とミニリモコン用ホルダーのボスの位置を合わせます。（図2）。

 用途によりホルダー取り付け個所を調節してください。

2. マウント底部の2か所の位置決め穴とミニリモコンの位置を合わせてください。（図3）。ミニリモコン上部の位置決め箇所を合わせて取り付けてください（図4）。



 三脚がゆるんだ場合は、付属の六角レンチできつく締めてください。



(1)



(2)



(3)

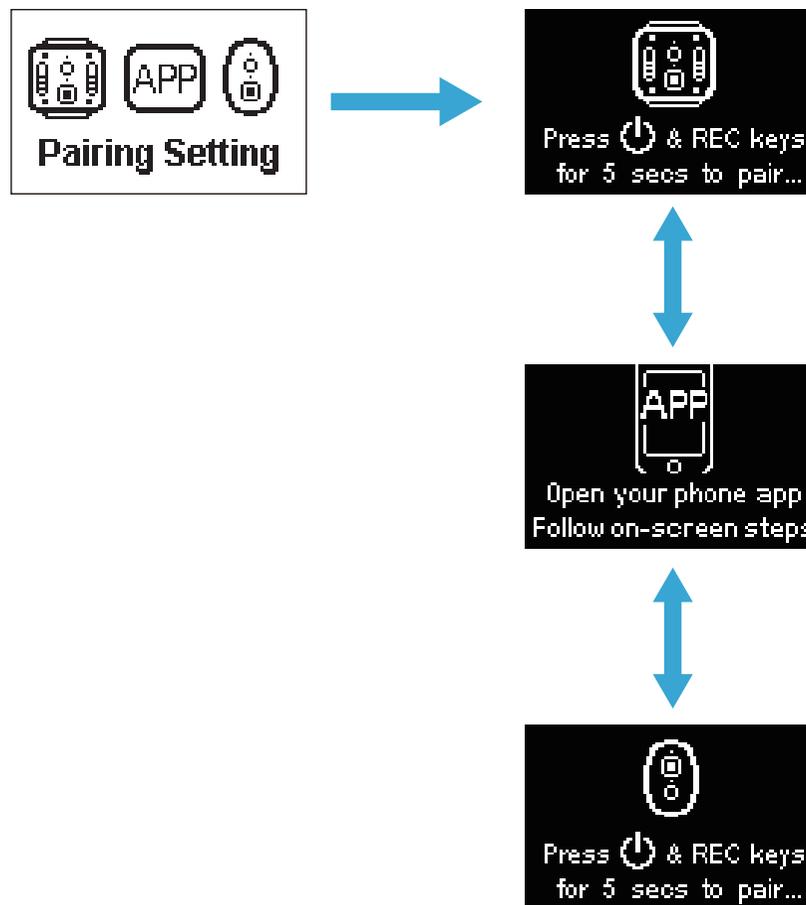


(4)

ペアリング操作方法：

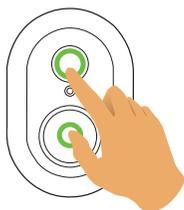
1. カメラとリモコンをペアリングします

カメラの Wi-Fi ボタン  を長押ししてペアリング設定モードにします。



リモコンの2つのボタン 、 を同時に押しペアリングが正常に終了するまで押し続けてください。

📄 カメラとリモコンのペアリングはお互いを近付けた状態で行ってください。



2. リモコンのボタン  を押して撮影録画を開始し、 ボタンを押して録画を終了します。



📄 撮影や録画の設定とパラメーターは、カメラと同様です。

カメラとリモートコントロールのペアリングはカメラをオフしても記憶しています。

1. カメラがオフの時にシグナルテストボタン  を長押しするとカメラを起動することができます。シグナルテストボタン  を長押しするとカメラをオフすることができます。
2. ミニリモコンによる撮影や録画の設定とパラメーターは、カメラと同様です。
 -  リモコンとカメラをペアリング後にカメラを先に起動した場合には、リモコンのシグナルボタンを長押しして再接続をしてください。再接続が成功するとシグナル LED は緑点滅します。
 -  カメラがオフ状態になってから長時間 (12 時間) 経過すると、省電力化のためリモコン動作は無効になります。

リモコン LED 表示説明 :

1. 通信が正常な場合には、シグナル LED は緑色点滅します。
2. 通信が出来ていない場合には、シグナル LED は赤色点滅します。
3. ミニリモコンでの録画・撮影中は、撮影状態表示ランプが赤色に点灯します。
4. リモコンのバッテリーレベルが 20% 未満になると、表示がオレンジになります。

注意事項 :

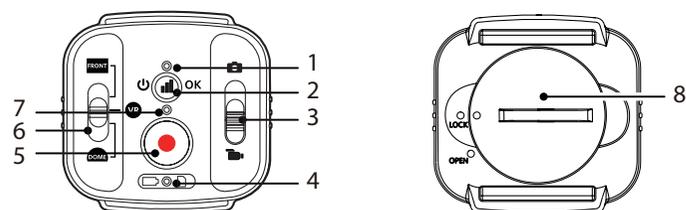
1. カメラが Wi-Fi(NFC)、HDMI、コンピュータと接続された場合やメニュー画面ではリモコンを使用できません。
2. リモコンの使用周波数帯は 2.4GHz です。この周波数帯は電子レンジ、特定小電力無線局、アマチュア無線局などと同じ周波数ですので、これらの機器や施設と電波干渉が発生する場合があります。
3. リモコンを使用する前に、近くに他の電子機器や無線局等がないことを確認してください。また、遮蔽物のない見通しの良い環境でお使いください。
4. 電波干渉その他の要因によりカメラが正しく動作しない場合がありますので実施後にカメラの動作を確認してください。

リモコン -C



リモコンは別売品です。お近くの小売店でお求めになるか <http://kodakpixpro.com> にアクセスして情報をご覧ください。
リモコンを手首に着けてカメラをコントロールすることが可能です。

リモコン外観紹介



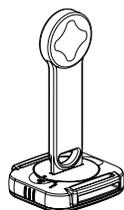
1. シグナル LED
2.  シグナルテストボタン
3. 撮影モード切り替えスイッチ
4. バッテリー / メモリーカード LED
5.  録画 / 撮影ボタン
6. VR 360° / Front 155° / Global 235° モード切り替えスイッチ
7. ステータス LED
8. バッテリーカバー

仕様

モデル : RR-WH03
サイズ : 46.9 × 46.1 × 13.7mm
重量 : 28g (バッテリーを含む)
防水 : 5m (16 フィート)
落下防止 : 2m (6.5 フィート)
防埃 : IP6X
温度 : -10 to 40° C
湿度 : 0~90%
バッテリー : コイン形リチウム電池 CR2450

バッテリーの装着 :

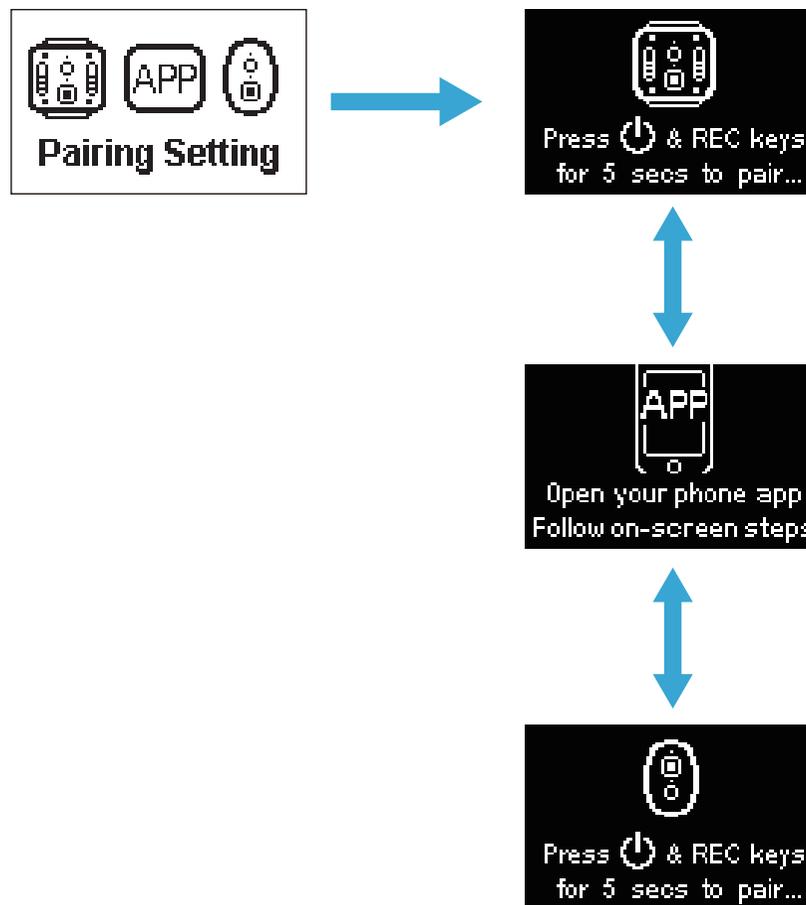
バッテリーカバースパナ等を使用して反時計方向に回してロックを外し、バッテリー (CR2450) を入れます。(プラス側を上にする) バッテリーカバーを閉じてから時計回りにロックして下さい。



ペアリング操作方法：

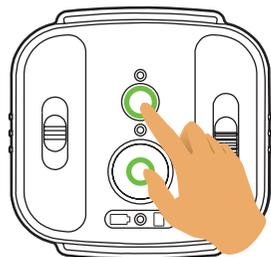
1. カメラとリモコンをペアリングします

カメラの Wi-Fi ボタン  を長押ししてペアリング設定モードにします。



リモコンの2つのボタン 、 を同時に押しペアリングが正常に終了するまで押し続けてください。

📄 カメラとリモコンのペアリングはお互いを近付けた状態で行ってください。



Connecting and
setting device
Please wait ...

Successful Pairing!

2. お好みの撮影モード（録画モード 、あるいは撮影モード ）と標示モード（VR 、Global 、Front ）を設定する



📄 その他の設定は、カメラの現在の設定に従います。

3. リモコンのボタン  を押して撮影録画を開始し、 ボタンを押して録画を終了します。



カメラとリモートコントロールのペアリングはカメラをオフしても記憶しています。

1. カメラがオフの時にシグナルテストボタン  を長押しするとカメラを起動することができます。シグナルテストボタン  を長押しするとカメラをオフすることができます。
2. リモコンのボタン  を押すことで録画またはスナップショット撮影が開始されます。画像はカメラ設定とリモコンの設定に従います。
-  リモコンとカメラをペアリング後にカメラを先に起動した場合には、リモコンのシグナルボタンを長押しして再接続をしてください。再接続が成功するとシグナル LED は緑点滅します。
-  カメラがオフ状態になってから長時間 (12 時間) 経過すると、省電力化のためリモコン動作は無効になります。

リモコン LED 表示説明 :

1. 通信が正常な場合には、シグナル LED は緑色点滅します。
2. 通信が出来ていない場合には、シグナル LED は赤色点滅します。
3. 録画中、またはスナップショット撮影時にはステータス LED がオレンジ点滅します。
4. カメラのバッテリーが少なくなった場合やメモリーカード未装着、カードフルの場合には、バッテリー / メモリーカード LED は赤色点滅します。

注意事項 :

1. カメラが Wi-Fi(NFC)、HDMI、コンピュータと接続された場合やメニュー画面ではリモコンを使用できません。
2. リモコンの使用周波数帯は 2.4GHz です。この周波数帯は電子レンジ、特定小電力無線局、アマチュア無線局などと同じ周波数ですので、これらの機器や施設と電波干渉が発生する場合があります。
3. リモコンを使用する前に、近くに他の電子機器や無線局等がないことを確認してください。また、遮蔽物のない見通しの良い環境でお使いください。
4. 電波干渉その他の要因によりカメラが正しく動作しない場合がありますので実施後にカメラの動作を確認してください。

他の機器との接続について

Micro USB での接続

充電



外部電源の使用

バッテリーの残量が少ない時、または長時間の電源供給が必要な場合、外部電源（AC アダプター、車載用電源、モバイルバッテリー又はほかの電源）を使用することができます。外部電源を接続中も、通常と同じ操作が可能です。

Micro USB ケーブルを使用してカメラを外部電源に接続します。外部電源に接続されると、「」が液晶モニターに表示されます。ただし、お使いのケーブルまたは電源の種類により、正常に給電ができない可能性があります。



外部電源の要求：出力電圧 5V、出力電流 1A。



外付け電源供給を使用する際はカメラにバッテリーを入れて下さい。

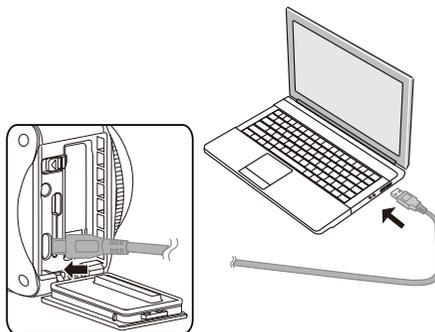
データ転送

Micro USB ケーブルを使って、カメラをパソコンに接続し、カメラからパソコンにファイルをコピーすることができます。

手順は以下の通りです：

1. カメラメニューの中で、USB 接続モードを  に設定して下さい。

2. 電源オン状態のカメラとコンピュータを micro USB ケーブルで接続してください。接続中は、カメラに「」と表示され、コンピュータが自動的にカメラを検出します。



3. コンピュータにてカメラフォルダを開き、コンピュータにファイルをコピーします。転送が終了したら、コンピュータの設定に従った安全な方法で、USB ケーブルを取り外してください。

4. Micro USB ケーブルが抜かれると、カメラは自動的に電源オフします。



動作保証 OS:

- Windows 7 / Windows 8 / Windows 8.1 / Windows 10
- OS X 10.10 / 10.11 / 10.12

本機で撮影された microSD カードのフォルダー構造は以下の通りです。

microSD カードのフォルダー構造例：

- フォルダー番号は 100 ~ 999 です。フォルダー番号の後に、通常の撮影画像は VR360、インターバル撮影では TP360 と付加されます。
ファイル名はフォルダー番号の後に 1 文字のレンズタイプが付加され、その後 4 桁の連番が付加されます。
. の後の 3 文字は撮影されたファイルタイプとなります。

VR モード：100_0001

フロントモード：100F0001

ドームモード：100R0001

- VR モードの画像ファイルは 1 フォルダに最大 9999 枚保存可能です。

静止画：Exif 2.3 (JPEG)

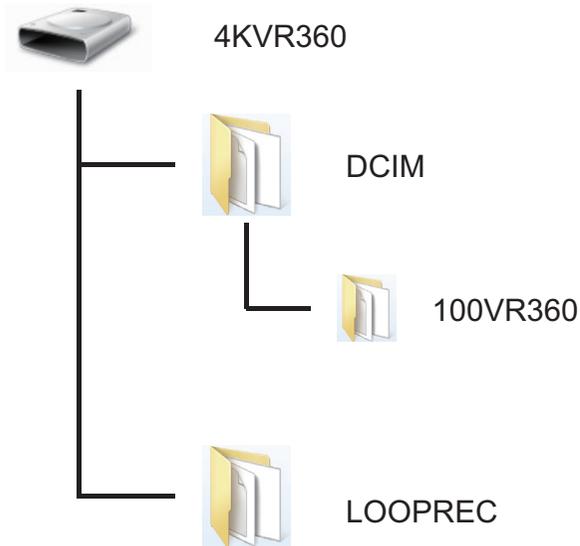
動画：MP4

- LOOPREC

動画：MP4

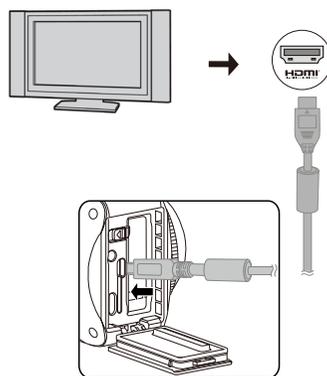
📄 長時間録画時には 1 ファイル 4GB で別ファイルになりますが途切れることなく連続撮影できます。

📄 フロントモードで撮影された画像は VR 表示できません。VR 表示するためには VR モードかドームモードで撮影されたファイルを 4KVR360 専用アプリケーションで再生してください。



マイクロ HDMI インターフェース

別売の Micro HDMI ケーブルを使用して、カメラは TV で動画や静止画を再生できます。



「Connecting...」がカメラの液晶モニターに表示されます。接続に成功すると、メモリーカードのファイルが TV に表示されます。

撮影および再生機能はカメラで操作することが可能です：

1.  ボタンを押して、ビデオ再生モードとスナップショット再生モードと撮影モードを切り替えます。
 2.  か  のボタンを押して再生モードで画像を選択してください。
 3. ビデオは  ボタンを押して再生します。再生中に  を押すと再生を停止します。
 4. 撮影モードではカメラの操作で各種設定を変更することができます。
-  Liveview 時のフレームレートは録画 / スナップショットのサイズにより異なります。

再生機能は、テレビのリモコンを使用して操作することができます。

1. 左と右のキーを押すことによって画像を切り替えます。
2.  を押すと、撮影画面に戻ります。
3.  を押して画面情報の表示 / 非表示を選択できます。
4. 動画の再生には中心のボタンを押します。再生中に再度中心のボタンを押すと一時停止します。また、左ボタンで早戻し、右ボタンで早送りが可能です。
5.  を押して現在の画像を削除する  を選択して削除を確定させます。
6.  を押すと再生を停止させます。

 HDMI CEC (Consumer Electronics Control) 規格に準拠した TV のみこの機能を使うことができます。

アプリのダウンロードとインストール

● スマートデバイス :

Google Play、または App Store から、専用のアプリケーション  (PIXPRO 360 VR Remote Viewer) をダウンロードし、お使いのスマートデバイスにインストールしておきます。



● PC:

公式ウェブサイトからアプリ「PIXPRO 360 VR Suite」のインストールパッケージ  をダウンロードし、画面の指示に従って、自分のコンピュータにインストールしてください。



日本

<http://kodakpixpro.com/AsiaOceania/jp/>

初期接続前に、次の項目をご確認ください :

1. 電波を正常に受信するために、高強度の磁気や静電気及び電波妨害のある場所（例えば電子レンジの近く）では使用しないでください。
2. 飛行機では、Wi-Fi 及び NFC の接続機能を使用しないでください。
3. 遮蔽物がない状態で、スマートデバイスと 4KVR360 を 10 メートル (32.8 フィート) 以内で使用してください。
4. 4KVR360 とスマートデバイスは一対一でのみ接続できます。
5. 4KVR360 とパソコンは一対一でのみ接続できます。
6. 動作保証 OS:
 - <PC 用 >
 - Windows 7 / Windows 8 / Windows 8.1 / Windows 10
 - macOS 10.10 / 10.11 / 10.12
 - <スマートデバイス用 >
 - Android 5.0 / 5.1 以降
 - iOS 9.x ※ iPad mini1 / iPad 4 / iPad Air 1 / iPhone5s 以前のデバイスでは動作しません

Wi-Fi でカメラとスマートデバイス（またはパソコン）を接続する。

操作方法：

1. カメラ：

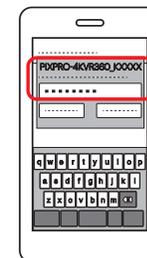
SSID（アクセスポイントの識別名）（PIXPRO-4KVR360_KXXXX）とパスワード（初期パスワード：12345678）は、カメラのバッテリーコンパートメント内のラベルに記載されていますので確認して下さい。Wi-Fi モードを有効にする

 ボタンを押して下さい。カメラは 2 秒後に接続待機状態に入ります。



2. スマートデバイスまたはパソコン：

デバイスの Wi-Fi 機能を有効にすると、デバイスは自動的に近くの Wi-Fi アクセスポイントを検索します。利用可能なアクセスポイントからカメラの名称（PIXPRO-4KVR360_KXXXX）を選択して、パスワード（初期パスワード：12345678）を入力します。



3. カメラ：

Wi-Fi 接続に成功すると、Wi-Fi 接続画面が表示されます。



4. スマートデバイスまたはパソコン：

Wi-Fi で接続する場合、スマートデバイス上のアプリアイコン  をタップするか、またはパソコンのアプリアイコン  から起動します。

5. カメラ：

アプリがカメラに接続すると、アプリ接続画面が表示されます。



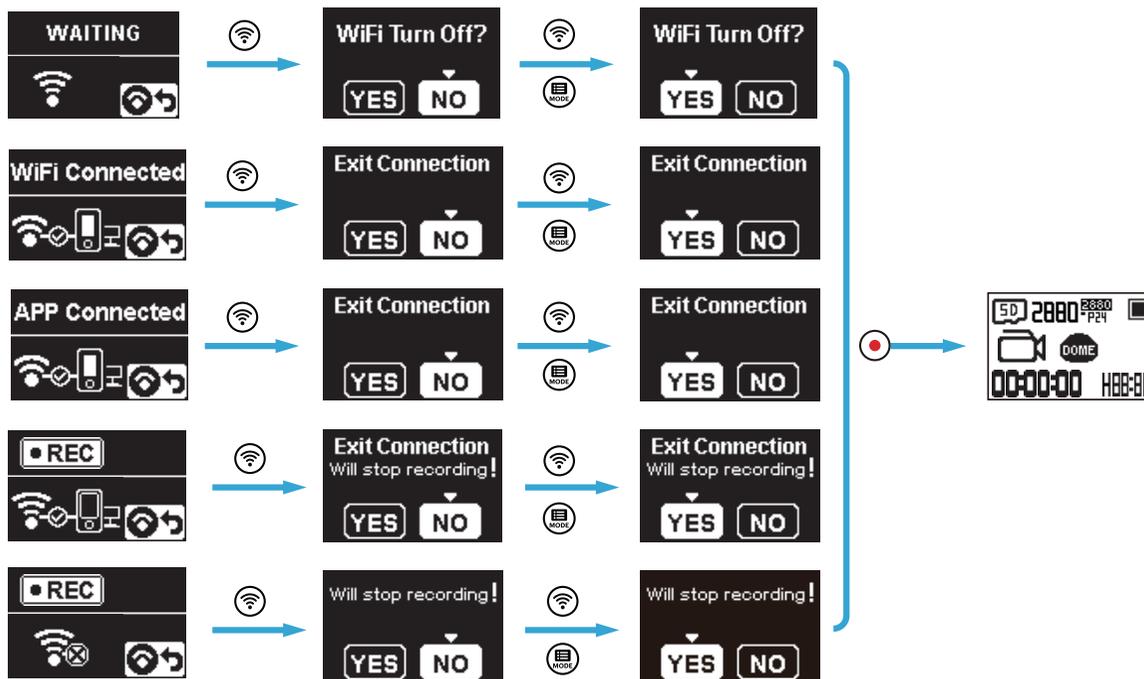
アプリから録画を開始した時、録画面面がカメラに表示されます。



録画している間に WI-FI 接続が途切れた場合でもカメラは録画を続けます。

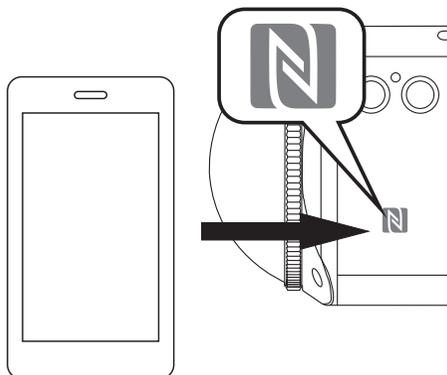


が LCD に表示されている時に ボタンを押すと Wi-Fi 接続を終了することができます。接続終了確認画面で / ボタンで **YES** を選択し、 ボタンで決定してください。



NFC でカメラとスマートデバイスを接続する

1. スマートデバイスの NFC 機能を有効にしておきます。
2. スマートデバイスをカメラの NFC マークに軽くタッチします。スマートデバイスにアプリが既にインストールされている場合は自動的に起動します。アプリがインストールされていない場合は GooglePlay のアプリケーションのページを表示します。



 NFC 機能はスマートデバイスのスクリーンロック解除時のみ利用できます。

仕様

 外観と仕様の一部を将来予告なしに変更することがあります。

イメージセンサー A	タイプ	1/2.3" 型 (CMOS)		
	有効画素数	2068 万画素		
	総画素数	2114 万画素		
レンズ A	焦点距離	1.633mm		
	35mm フィルム換算	9.18mm		
	開放 F 値	F2.4		
	レンズ構成	7 群 8 枚		
	定焦	固定焦点		
	画角	197 度	For Front Mode (16:9)	
		155 度	For VR Mode (2:1)	
撮影範囲	30cm ~ ∞			
イメージセンサー B	タイプ	1/2.3" 型 (CMOS)		
	有効画素数	2068 万画素		
	総画素数	2114 万画素		
レンズ B	焦点距離	1.257mm		
	35mm フィルム換算	7.08mm		
	開放 F 値	F2.4		
	レンズ構成	7 群 8 枚		
	定焦	固定焦点		
	画角	235 度		
	撮影範囲	30cm ~ ∞		
手ブレ補正	EIS			

記録画素数 (画像サイズ)	静止画	27MP: 7360x3680 (2:1)	Stitched	VR Mode	
		15MP: 5520x2760 (2:1)			
		27MP: 7360x3680 (2:1)	Global		
		15MP: 5520x2760 (2:1)			
		13MP: 3680x3680 (1:1)	Global		
		8MP: 3840x2160 (16:9)	Front Mode		
		9MP: 3526x2644 (4:3)			
	動画	(2:1)			
		3840 × 1920/24fps	Global	VR Mode	
		3840 × 1920/15fps	Stitched		
		1920 × 960/30fps			
		(1:1)			
		2880x2880/24fps	Round Mode		
		1920 × 1920/30fps			
		(16:9)			
		3840x2160/30fps	Front Mode	Ultra	
		1920x1080/60fps			
		1920x1080/60fps			
		1920x1080/60fps			
		1280x720/60fps			
高速モード :					
1280 × 640/120fps(2:1)	VR Mode				
1280x720/120fps(16:9)	Front Mode				
ファイル形式	静止画	Exif 2.3 (JPEG)			
	動画	MP4 [画像 : H.264; オーディオ : AAC (ステレオ)]			
標示モード	VR Mode (レンズ A と レンズ B), Round Mode (レンズ B), Front Mode (レンズ A)				
モード	動画, スナップショット, インターバル撮影, ループ録画, タイムラプス動画, ハイスピード録画, 連写				
防滴	JIS/IEC 保護等級 IPX5(本体)				
耐落下機能	高さ 2 mまで (レンズカバー付)				
防塵機能	JIS/IEC 保護等級 6 級 (IP6X)				

耐低温機能	-10° C	
液晶モニター	1.0 インチ TN LCD (With Backlight)	
レベルゲージ	3- 軸	
ISO 感度	自動 (100~1600) 動画	自動 (100~800) 静止画
測光方式	AiAE	
露出制御方式	プログラム AE	
連写	○	
ホワイトバランス	自動 (AWB), 晴天, 曇天, 蛍光灯, 白熱電球, 水中	
風音低減	○	
色彩	普通, 白黒, 鮮明	
USB 接続モード	マストストレージ, ウェブカメラ	
記録メディア	内蔵メモリー : 無し	
	microSD/microSDHC/microSDXC カード (256GB までサポート)	
言語	英語	
Interface	USB 2.0 (Micro 5 pin USB) , HDMI (Type D)	
Wi-Fi	○ (802.11b/g/n)	
NFC	○	
Bluetooth	○ (BLE4.1)	
ミニリモコン	○	
リモートコントロール -C	○ (Option)	
電源	充電式 Li-ion 電池 LB-080, 3.6V 1250mAh, 本体装填で充電可	
撮影枚数 (電池寿命)	約 150 ショット (CIPA 標準に基づく) (Wi-Fi オン)	
	約 80 分録画 (@3840 × 1920/15fps) (Wi-Fi オン)	
動作環境	温度 : -10 ~ 40° C, 湿度 : 0 ~ 90% (結露しないこと)	
寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)	約 55.0 × 55.0 × 66.9mm (レンズカバー装着時) (CIPA 標準に基づく)	
質量	約 130g (本体のみ)	
	約 156g (Micro SD, 電池付き)	

情報表示と警告メッセージ

メッセージ	説明	対処方法
	<ul style="list-style-type: none"> ■ フォルダの番号が取り扱える最大番号に達しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンピュータにフォルダーをバックアップした後、メモリーカードのフォルダーを消去するか、フォーマットしてください。
No Card	<ul style="list-style-type: none"> ■ カメラにメモリーカードが挿入されていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ メモリーカードを挿入して下さい。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源をオンにした時、および  ボタンを押した時、メモリーカードの空き容量が十分ではない場合に表示されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンピュータに画像をバックアップした後、メモリーカードの画像を消去するか、フォーマットしてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ フォーマット後、メモリーカードを認識できなかった。 ■ メモリーカードを読み込む時、エラーが発生した。 ■ 撮影あるいは録画が中断され、これ以上続けることができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ メモリーカードをフォーマットしてください。 ■ 新しいメモリーカードを使用してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ メモリーカードの書き込み速度が遅いため録画を続行できない。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ クラス 10 以上のメモリーカードを使用してください。 クラス 10 以上のメモリーカードでもカードの状態によってはスロウカードになる場合もあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ カメラの処理中に表示されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 処理中のためカメラ操作を受け付けません。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンピュータと USB で接続中です。 ■ TV に接続中です。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 接続に成功した後、この表示は消えます。

メッセージ	説明	対処方法
	<ul style="list-style-type: none"> ■ カメラは、コンピュータの USB に接続し、「マスタストレージ」として設定されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ USB 接続中はカメラ操作を受け付けません。USB ケーブルを抜いてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ カメラは、コンピュータの USB に接続して、「ウェブカメラ」として設定されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ USB 接続中はカメラ操作を受け付けません。USB ケーブルを抜いてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ HDMI 装置に接続しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ カメラはテレビのリモコンで操作してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ バッテリーの残量が不足しているため、自動的に電源がオフになります。 ■ バッテリーの残量が不足しているため、ファームウェアアップデートができません。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ バッテリーを充電するか、満充電のバッテリーと交換してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ ファームウェアをアップデート中です。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 処理中はカメラ操作を受け付けません。アップデートが完了後、自動的にカメラの電源がオフになります。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ カメラ内部が高温になったため、カメラの電源が自動的にオフになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源がオフになった後、カメラが冷めるまでご使用しないで下さい。バッテリーは非常に熱くなっておりますので、取り出す際にはご注意ください。

トラブルシューティング

問題	考えられる原因	解決方法
製品の電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">■ バッテリーが空になっている。■ バッテリーが正しく装着されていない。	<ul style="list-style-type: none">■ バッテリーを充電してください。■ 説明書の指示に従って、満充電のバッテリーを装着してください。
画像がぼやけている	<ul style="list-style-type: none">■ レンズあるいはレンズカバーにゴミや汚れが付着している。	<ul style="list-style-type: none">■ レンズやレンズカバーを、柔らかく清潔な繊維くずの出ない布で拭いてください。
Wi-Fi 接続に失敗した	<ul style="list-style-type: none">■ 誤ったパスワードを入力した。	<ul style="list-style-type: none">■ パスワードを再入力してください。変更したパスワードを忘れた場合、メニューよりリセットすることでパスワードが初期値に戻ります。(初期パスワード: 12345678)。
アプリケーションの動作が遅い	<ul style="list-style-type: none">■ 不要なプログラムがスマートデバイスで実行されている。	<ul style="list-style-type: none">■ スマートデバイスで実行されているほかの不要なプログラムを終了させてください。
リムーバブルドライブとして認識されない WebCam として認識されない	<ul style="list-style-type: none">■ メニュー内の USB 接続モードの設定が間違えている。	<ul style="list-style-type: none">■ ご使用の用途により「マスのストレージ」「ウェブカメラ」を選択してください。

マウント

様々な場所にマウントするために多彩なマウントアダプターをご提供しておりますが、販売店により添付されるアクセサリが多少異なる場合があります。詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせいただくか、kodakpixpro.com よりお客様サービスのページをご確認ください。

- ⚠ カメラの破損を防ぐため、ご利用前に取り付け方法や強度などを十分にご確認ください。水中や激しい運動の際には特にご注意ください。
- ⚠ 粘着シールの貼り付け面に、汚れ、ゴミ、ホコリ、砂等が付着していると接着力が低下します。きれいに拭き取ってから貼り付けてください。粘着シールは使い捨てです。貼り付け位置と角度をあらかじめ確認してから取りつけてください。
- ⚠ カメラの取り付け後に部品の締め付けを確認し、がたつきや緩みのないことを確認してください。

4KVR360用標準ケース：防水が必要ではない場合に使用してください



装着方法：

1. 標準ケース・ロックを下向きにしながら、反時計回りに開ける。



3. カメラを標準ケースに収納したら下部を閉じナットと止めねじを締め付けてください。



ハウジングの変形・破損を避けるため、使用しない際にはネジを緩めた状態で保管して下さい。

2. 標準ケースを開けた後にカメラを取り付けておく。標準ケース・ロックを押してしっかりと閉める。

カメラの装着方向には注意すること。



4. 専用のスパナを使用してきつく締めてください。



平面マウント取り付けセット：スケートボード等の平面に固定する際に使用できます



曲面マウント取り付けセット：ヘルメット等の曲面に固定する際に使用できます



装着方法：

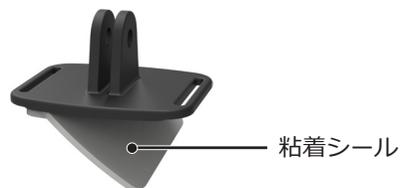
平面と曲面の2種類のマウントがあります。ご利用になる箇所の形状によりお選びください。

1. 4KVR360用標準ケースを組み立てます (54)。
2. 平面マウントを標準ケースに装着後止めねじで固定してください。



3. 粘着シールを接着マウントに貼り付け、その後固定面に貼り付けてください。

粘着シールは使い捨てです。ご利用後は剥がして新しい物をお使いください。



バーマウント：自転車のハンドル、セーリングマスト等棒状のものに固定する際に使用できます



装着方法：

1. バークランプをマウント箇所に取り付け、ねじを回転させて締め込み、固定します。



2. 4KVR360 用標準ケースを組み立てます ( 54)。

3. バークランプを標準ケースのマウント箇所に取り付け、ねじを回転させて締め込み、固定します。



吸着マウント：自動車のフロントガラス等の滑らかな表面に固定する際に使用できます。車両への取り付けは道路交通法に従ってください。



装着方法：

1. 4KVR360用標準ケースを組み立てます(54)。
2. 下図のようにアダプター、ナット、吸着マウントを組み立てます。最初にハウジング底面のアダプター位置を調整し、止めねじで固定してください。次にナットを通してアダプターを吸着マウントに挿入します。その後、ナットを回して締め込み、固定してください。

3. 吸盤を取り付ける前に、吸盤とガラス面を綺麗に拭いてください。その後、吸盤を押しつけてからハンドルを押し下げて固定してください。



自撮り棒-B・リモコン台：自撮り棒と組み合わせて使用すれば、自撮りやパノラマ撮影を行うことができます



 使用時は手持ちか、固定された三脚に設置してください。自転車やバイクで振動や衝撃が加わる環境では使用しないでください。

装着方法：

1. 4KVR360用標準ケースを組み立てます( 54)。
2. 標準ケースと自撮り棒-Bを図の方向に組み合わせ、ねじを締めます。

3. 図の方向に自撮り棒-Bを回すと長さを調整できます。もう一度反対方向に回すと固定されます。



4. 取っ手の近くにリモコン台を設置します。4KVR360とペアリングしたリモコンを台に置きます。



5. ストラップを自撮り棒-Bの根元に取り付けることができます。自撮り棒を引き伸ばして長さを調整します。

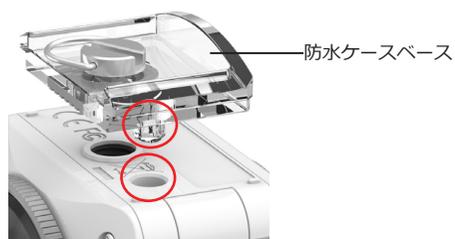


4KVR360用防水ケース：水中や雨の中、海岸等の防水が必要とされる場合に使用してください



装着方法：

1. 防水ケースベースのボスとカメラ三脚ネジ横の穴位置を合わせネジでしっかり固定する。
2. カメラのレンズカバーを取り外してから（4KVR360取扱説明書のレンズカバーの取付/取り外し方法をご参照ください  8）くもり止め及び反射防止シートをカメラに取り付ける。



3. 図1の通りカメラを横にスライドしながら防水ケースに入れる。防水カバーの取り付け指標(赤線)を合わせ、時計回りにカチッと音がするまで締める(図2)。



4. 付属品の六角レンチでリモコンカバーを開けてミニリモコンを防水ケースへ取り付ける(図3)。六角レンチでしっかりと締め付ける(図4)。



5. 別アクセサリへ防水ケースを取り付ける場合、スクリューレンチツール(SST01) を使用してでネジを締め付けることを推奨。



- ① 防水ケースに入れて撮影する場合、カメラ内スリットモードで撮影された動画、静止画 / は正しくスリットできません。必ず以下のデュアルグローバルモードで撮影してください。

動画: 

静止画: 

ホワイトバランス: 

- ① 防水ケースの変形・破損を避けるため、長期間使用しない際には防水ケースの蓋を開けた状態でマウント取り付け部のネジは緩めた状態で保管して下さい。

- ① この製品は、21℃±10℃であれば水深30メートル(98 フィート) で最大2 時間まで防水機能が有効です。

- ① 4KVR360 用くもり止めは湿気を吸収する物です。使用前に乾燥状態であることを確認してください。なお、4KVR360 用曇り止めは約80℃のオープンに5 分入れるか、ドライヤーで5 分以上乾かすことで再利用でき、一度の再生で2-3 回程度使用できます。(様子を見て乾燥時間を調整してください)

- ① 温度調整ができないオープントースターなどには入れないでください。発火の原因になります。

- ① モーターボートなどの激しい衝撃を受けるシーンでは使用しないでください。水漏れ、防水ケースの損傷につながる恐れがあります。

- ① 防水ケースを開けてカメラを取り外す際にはロックを矢印方向へスライドさせてから防水ケースカバーを逆時計回りへ回転させて開ける。



- ① 水中では4KVR360用防水ケースを開けないようにしてください。

- ① 海水や泥など汚れが付いた場合は水道水でよく洗い、柔らかい布で水滴をきちんと拭き取り十分に乾燥した後、ポーチに収納して保管してください。

クイッククリップ：ベルトにクリップするのに適しています



装着方法：

1. 位置決めピンをクイッククリップの位置決めビス穴にねじ込み、六角レンチで固定してください。
クイッククリップの取り付け方には3通りあります：

- ① 位置決めピンを中央に配置する：



4KVR360 VR Mode

② 位置決めピンを左側に配置する：



4KVR360 155° Front Mode

③ 位置決めピンを右側に配置する：



4KVR360 235° Dome Mode



SP360 4K



SP360

2. クリップをベルトにクリップします。

バックパッククリップ : バックパックのショルダーにクリップするのに適しています



Front Mode フォワード

装着方法 :

1. 4KVR360用標準ケースを組み立てます(54)。
2. アダプター、ナット、バックパッククリップを下図の通り組み立てます。アダプタと標準ハウジングの切り欠きと穴位置を合わせて止めねじで固定してください。



3. バックパッククリップをショルダーにクリップし、カメラの撮影向きを決めてナットで固定します。

4. バックパッククリップは他のアクセサリにも取り付けることが可能です。
下図は Screw Mount-B に取り付けました場合です。



コダックの商標およびトレードドレスは、コダックのライセンスに基づき使用されます。

© 2017 JK Imaging Ltd. All Rights Reserved.

JK Imaging Ltd., 17239 So. Main Street, Gardena, CA 90248 USA

JK Imaging Europe, 71 Clarendon Road, Watford, WD17 1DS, UK

kodakpixpro.com

Made in Myanmar

